

## 学校教育目標

「学び」で未来を創造する

- ・主体的に学び、確かな資質・能力を身に付けた児童
- ・他者と協働し、より良い生き方を考えられる児童
- ・心身が健康で、ねばり強く努力できる児童
- ・地域・社会に学び、参画できる児童



←鷺泊小HP

QRコード

URL:<https://rishirifuji-town->

[oshidomari-elementary-](https://oshidomari-elementary-)

## 令和5年度の教育活動を終えるにあたって

3月16日（土）に卒業証書授与式をおこない、12名の児童が鷺泊小学校を巣立っていきました。12名の卒業生が、鷺泊中学校でさらに成長し、将来の夢や希望の実現に向けて活躍できることを期待しています。

そして3月22日（金）に令和5年度の修了式をおこない、今年度の教育活動の全てを無事に終えることができました。保護者の皆様、ならびに地域の皆様のご理解とご協力のおかげで滞りなく教育活動を終えることができました。本当にありがとうございました。



校長 米田 達雄

特に令和5年度は、鷺泊小学校において節目の年となりました。

- (1) 学校教育目標を新たに制定
- (2) 鷺泊地区小中一貫教育が正式にスタート
- (3) 宗谷管内教育研究大会 利尻島大会において公開校として実践発表

など、鷺泊小学校として新たな取組みをおこない、再出発をした1年となりました。

その中で子どもたちは毎日元気に登校し、学校生活において、失敗や成功を繰り返しながら少しずつ成長してきました。この1年間で子どもたち一人一人が、本当に大きく成長することができたと感じています。全教職員が一丸となり、全力で教育活動に取り組んできました。時には指導が十分ではなかった場面もあったと思いますが、保護者・地域の皆様のおかげで、ここまでたどり着けたと考えています。深く感謝申し上げます。

4月からは、新たな出会いがあり、新たなスタッフでの教育活動が展開されます。令和6年度は以下の4点について、全教職員があらためて意識をしながら重点的に取り組んで参ります。

- ① 「学校が楽しい」90%以上 … 児童のトラブル解消率100%
- ② 授業アンケート「授業がわかる」 … 90%以上の肯定意見
- ③ 各種テストで8割以上達成 … 学び直し100%
- ④ 日常的にICT機器の活用 … 効果的な活用実践（AI教材：キュビナ等の活用）

今後とも、保護者・地域の皆様におかれましては、学校のよき理解者・応援団として、また共育（共に子どもたちを育てていく）のパートナーとして、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

## 卒業証書授与式

3月16日に卒業証書授与式が行われ、12名の卒業生が、立派な成長した姿とともに鷺小を巣立っていきました。在校生も1年間の成長した姿がわかるすばらしい態度でした。ご参列くださった卒業生保護者の皆様方、ご来賓の皆様方、ありがとうございました。



## 4月の予定

- 8日（月）着任式・始業式
- 9日（火）入学式
- 10日（水）PTA三役会
- 18日（木）全国学力学習状況調査（6年）
- 20日（土）参観・懇談・PTA総会
- 24日（水）PTA三役会
- 25日（木）青空教室
- 26日（金）1年生を迎える会
- 29日（月）昭和の日

# お世話になりました。 ～異動教職員～

## 米田 達雄 校長（礼文町立香深中学校へ）

笑顔がすてきで明るく人懐っこい子どもたち、教育活動やPTA活動に対して協力を惜しまない保護者の皆様、鷺泊小学校をいつもあたたかく見守って下さる地域の皆様、そして情熱あふれる教職員集団に支えられ、3年間があっという間に過ぎてしまいました。

鷺泊小学校や利尻富士町での貴重な経験は、私にとってかけがえのないものとなりました。これらを糧に、新任地においても更に努力を積み重ねていきたいと考えております。3年間、本当にお世話になりました。

## 中川 香寿美 先生（利尻町立仙法志小学校へ）

4年間、鷺泊小学校でお世話になりました。赴任した新学期早々、新型コロナウイルスの流行で学校が休校。DVDを作って授業を進めたり、IP電話で健康観察をしたりなど、子どもたちに会えない不安を抱きながらのスタートでしたが、元気いっぱい素直でがんばりやの子どもたちのおかげで、その不安はすぐに吹き飛びました。鷺小の子たちの、自分の目標に向かって努力する姿、苦手なことにも挑戦してみるチャレンジ精神、そしてその頑張りやを互いに認め合う姿に、何度もパワーをもらいました。島内異動になりますので、またすぐに会えると思います。その時は声をかけてください。利尻山の裏側から鷺小の子たちのがんばりを応援していきます！

## 加藤 享 先生（北海道教育大学附属旭川小学校へ）

3年間本当にお世話になりました。鷺泊に来る前は、稚内に住んでいて、総合体育館の方に行くと天気良ければきれいな利尻山が見えていました。「いつか行ってみたいな～。遊びに行くより住んじゃう方が魅力がわかるかも！」そう思って利尻に異動希望を出しました。てっきり中学校に行くと思っていたらなんと小学校！最初は慣れずにご迷惑をおかけしたこととと思います。児童の皆さんと活動をともししていると、中学校教師時代には気づいていなかったことにたくさん気づくことができました。教育者として少しだけ幅が広がったように思います。全て、素直に感情表現をしてくれる鷺小の子どもたちのおかげです。今後は、北海道教育大学附属旭川小学校にて、大好きな体育を思う存分研究したいと思っています。旭川に遊びに来た際は一声かけてください。また笑顔で会えることを楽しみにしています。3年間ありがとうございました。

## 上野 芳恵 先生（幌延町立幌延小学校へ）

実は、利尻島で勤務するのは2回目。ご縁があるのだなあと、12年ぶりにこの利尻島に降り立ち、鷺泊小学校でお世話になった3年間、たくさんの思い出ができました。1年目は今の3年生が1年生のときの担任として、2、3年目の昨年度、今年度は教務という立場で、理科や音楽の授業、担任の先生がお休みのときに学級に入り、様々な場面で子どもたちと触れ合うことができました。素直で明るく、優しい鷺小の子どもたち、温かく支えて下さった保護者・地域の皆様のおかげで、楽しく充実した日々を過ごすことができました。ご縁のあるこの利尻島を離れるのは本当に寂しいですが、ここで学んだことを糧に新天地でも頑張りたいと思います。3年間、本当にありがとうございました。

## 山崎 努 先生（中頓別町立中頓別小学校へ）

在任中は何度も休んでしまい、保護者・地域の方々、子どもたちに大きな心配や負担をかけてしまいました。本当に申し訳ありません。私は普通の教師の何百分の1しか子どもたちに尽くすことができませんでした。それでもどん底にいた私に温かさや安心と笑顔をくれた方々のことを私は生涯忘れません。「大切なモノは目に見えないんだよ」（「星の王子様」）という言葉が好きです。そして、「大切なことが目に見えるようになるには時間がかかる」との恩師の言葉が教師としての原点です。学校は序列をつけるのではなく、誰の命にも「かぎりない可能性がある」ことを信じぬく場だと信じます。最後にブラジルのことわざを紹介します。「子どもを一人育てるのに村一つが必要である。」5年間、本当にありがとうございました。

## 松谷 麻里 先生（退職）

鷺泊小学校で5年間お世話になりました。初めての北海道での生活は、慣れないことだらけで不安もありましたが、明るく素直でかわいい子どもたち、温かい保護者の皆様・地域の皆様が、様々な面で支えてくださったおかげで、とても楽しく充実した日々を過ごすことができました。本当に感謝しております。利尻島から離れるのは寂しいですが、また遊びに来ますので見かけたら声をかけてくれたらうれしいです。鷺泊の子どもたちが、これからも心身共に元気で過ごせるよう、心から願っております。